

かどま社協だより

災害に強い地域(まち)づくり

～防災の視点から～

本会では、平成22年度から26年度にかけて地域の防災力を高めるために、防災士の養成に取り組みました。また、養成後も防災士同士のつながりを深めていくため、年に1度、防災士交流会を開催しています。今回は本会の取り組みがきっかけで防災士となり、地域で活躍されている方にお話を聞きました。



松下 憲二さん
五月田校区福祉委員会委員長
平成5年から福祉委員として地域で福祉活動を行っています。
平成23年に防災士の資格を取得されました。

◆防災士になった理由◆

私自身、過去に被災地に物資を届けに行ったり、物資の寄付の呼びかけを校区で行ったことがあります。そのような被災地支援に携わる中で、平常時から災害に備えていくことの大切さを学んだからです。

◆普段の活動は◆

毎月のように、祭り(三世代交流)を開催しています。祭りでは、地域の役員及び福祉委員さんがうどんや豚汁を振る舞います。これは災害時の炊き出しに活かすことを目的としています。

また、住民の防災意識を高めることを目的に、年に1回、防災訓練を実施しています。



豚汁の炊き出し風景

防災訓練では、消防による救命講習の他、警察の協力のもと、災害時に倒木が発生した場合に備えて、チェーンソーの活用訓練を行います。



消火器体験の様子

◆印象に残っている活動は◆

平成26年度に五月田小学校で実施した「五月田フォーラム」です。※「避難所HUG」を用いて、摂南大学の学生と一緒に、避難所開設のシミュレーションを行いました。当日は150人が参加し、避難所で起きる様々な事態への対応を学びました。

※避難所HUG...
H (Hinanzyo 避難所) U (uneidun 学 / Game ゲーム) の頭文字をとっています。
被災者の「年齢」や「家族構成」「健康状態」などが書かれたカードを避難所の平面図に配置していくゲームです。プレイヤーはこのゲームを通して被災者の対応方法について学びます。

もしも…災害が起こったら 災害ボランティアセンターを開設します!

本会ではこれまで、多くの地域の方々や関係機関とともに、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して活動してきました。災害時にはそのネットワークを活かし、災害ボランティアセンターを開設し、地域のみなさんとともに復興に努めます。

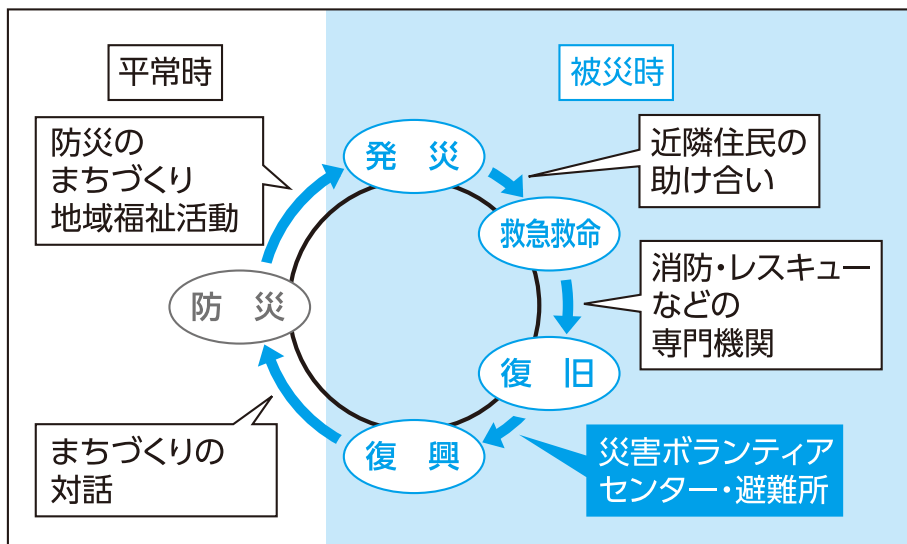
Q 災害ボランティアセンターってどんなときにできるの?

門真市内で地震や大雨などの災害による重大な被害がでて、住民の被災状況を考慮し、災害ボランティアセンターによる支援が必要であると認められた場合に設置されます。

Q 災害ボランティアセンターって何をするところ?

災害ボランティアセンターでは、災害時のボランティアに関する相談や困りごとをお伺いします。

<災害時における支援サイクル>



消防士体験の様子



日本防災士機構による民間資格です。防災士は災害が起きても、被害を最小限に抑えることができるよう、平常時から地域の防災意識の向上に努めます。



職員から一言

◆日々、意識UPをしよう◆
「自助」と「共助」を常に考えています。まず災害が起きた時は、自分を守ることが大切です。常に災害に対する意識を高く持っています。

◆今後の目標◆
今ある活動を継続させていきたいです。毎年くり返し防災活動を行うことで、住民の防災力も高まっていき、被害を軽減するために有効な対策を自ら気づくようになります。

災害は突然起ります。いつ、どんな時に助ける・助けられる側になるかわかりません。平常時から近所と関わりを持つことが大切です。また、防災訓練は避難経路や場所を確認する上で、必要な訓練になります。お住まいの地域で、防災訓練が行われる際は是非参加してください。

ありがとうございました

平成27年度 賛助会員(会費)募集 中間報告

(平成28年1月8日現在)

6,362,462円

内 訳

- 市内小学校区別(下表) 5,711,600円
- その他市内事業所関係・個人・庁内等 650,862円

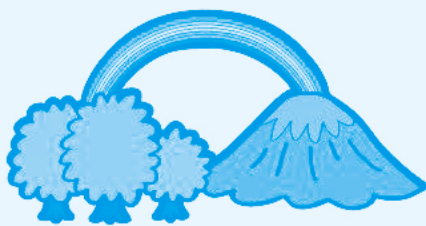
校 区	金額(円)	校 区	金額(円)
速 見	346,500	沖	331,000
古川橋	490,000	北巢本	106,800
門真みらい	1,208,900	四 宮	442,300
門 真	600,400	東	325,000
大和田	277,000	脇 田	216,500
上野口	351,700	砂 子	166,000
五月田	324,000	二 島	525,500

特別賛助会員(順不同・敬称略)

個 人		
10万円		
吉兼 和彦		
5万円		
奥田 浩二		
2万円		
永利 洋一	野田 武臣	
1万円		
石丸 琢也	高塚 信義	田中富美雄
中井 隆司	中西小夜美	西本 照夫
前田 和夫	前原 善昭	松浦 玉秀
三浦 俊秀	門口 淳	安田 昭夫

事業所など	
2万円以上	
門真市民生委員児童委員協議会	
(株)大宝建設	
1万円	
(株)天辻鋼球製作所	綾川歯科医院
(株)越智製作所	門真園芸(株)
(福)門真共生福祉会	(社)門真市医師会
門真市教職員組合	(社)門真市歯科医師会
(社)門真納税協会	北河内農業協同組合 門真中央店
(有)グローリ	幸福産業(株)
さくら幼稚園	(有)重洋興業
(医)津樹会	高橋医院
田村工業(株)	バイオニア(株)
パナソニック(株)	ホテルシルバー
山初運輸(株)	

- 一般会員**(1口500円)
人数……8,870人
金額……5,254,462円
- 特別会員**(1口1,000円)
人数……515人
金額……528,000円
- 特別賛助会員**(1口10,000円)
人数……40人
金額……580,000円



生活福祉資金貸付制度

生活福祉資金は、低所得世帯、高齢者世帯、障がい者世帯を対象に貸付を行うことにより世帯の自立を図ることを目的とした制度です。

資金の種類

- 教育支援資金**
高等学校・大学・短大・高等専門学校への入学及び就学するために必要な資金(授業料・通学費・施設整備費等)の貸付を行う制度です。申請の際には、合格通知等の入学先が分かる書類や、民生委員の調査書(所定様式)が必要になります。
- 福祉資金**
療養・冠婚葬祭・住居移転技能習得・災害からの自立・日常生活上時的に必要な経費等、(工)ア(工)購入費等)使途に応じ資金の貸付を行う制度です。
- 総合支援資金**
失業等により、生計の維持が困難となった世帯に対し、生活



【なお本資金は他の公的な給付や、貸付制度の活用が優先されます。また資金により条件が異なる他、申し込みの際に、添付書類の提出が必要となります。詳しくは本会までお問い合わせください。】

再建までに必要な資金の貸付を一定期間行う制度です。

- 小口生活資金**
傷病、賃金の未払・遅配等を原因として時的に生計の維持が困難となった世帯に10万円を上限(単身世帯は上限5万円)として貸付を行う制度です。

平成28年度

賛助会員(会費)募集!

～みなさんのご理解とご協力よろしくお願いします～

社会福祉協議会(社協)は、住民によるたすけあい活動の仕組みづくりを進める法的に位置づけられた民間の福祉推進団体です。

本会では、「心ふれあつ福祉のまちづくり」の実現を目指して、校区福祉委員会や自治会、民生委員、ボランティア、行政などたくさんの方々との協力を得ながら、住民の支えあいのネットワークによる地域福祉活動を推進しています。

少子高齢、人口減少社会の進行や、家族形態の多様化により、家庭や地域で支えあつ機能は低下し、児童や障がい者・高齢者の虐待、また失業・貧困を起因としたホームレスや自殺・孤独死など、公的制度だけでは対応できない多種多様な生活福祉課題が増大しています。

このようなか、住民の支えあいによる地域福祉への期待はますます高まっています。

本会が、地域福祉活動を進めるためには、今まで以上の自主的な活動財源を確保・増強していく必要があります。これまでも本会が実施する在宅福祉サービスや校区福祉委員会の地域福祉活動には、みなさんの多大なご理解とご協力が大きな財源となっておりま。

今後も地域福祉の推進を図るべく、平成28年度の門真市社会福祉協議会の賛助会員(会費)の募集をお願いいたします。趣旨に賛同いただき、ひとりで多くの市民のみならず、企業・各種団体の方々のご理解とご支援をお願いいたします。

みなさんから頂戴しました賛助会費の40%は市内の校区福祉委員会活動の補助金とさせていただきます。他の助成金と合せて地域福祉活動の財源となつていきます。



- ◆**賛助会員区分**
 - 一般会員会費 5,000円から
 - 特別会員会費 10,000円から
 - 特別賛助会員会費 100,000円から
- (会員の方に対する義務や権利等はありません)

赤い羽根共同募金

～平成27年度 共同募金運動にご協力ありがとうございました～

「自分の町を良くするしくみ。」というキャッチフレーズで、平成27年10月1日から12月31日にかけて、今年度も赤い羽根共同募金運動を実施いたしました。

自治会を中心とした市民のみなさまをはじめ、法人・各種団体などのあたたかいご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

平成27年度共同募金実績額

合計:4,079,883円

募金の種類	募金額
戸別募金	3,570,108円
職域・法人募金	103,984円
街頭募金	51,291円
バッジ・その他募金	354,500円

「ありがとう」

あなたの気持ちがつながっています



平成27年10月1日
民生委員児童委員協議会による
古川橋駅前での街頭募金の様子

この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金を受け発行・配布いたしました。今後の本会事業につきましても、なお一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。お礼と報告にかえさせていただきます。

日常生活自立支援事業

この事業では、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理をお手伝いすることで、住み慣れた場所で安心して生活していただけるようにサポートします。相談は無料です。くわしくは本会までお問い合わせください。

★★対象となる方★★

(下記のすべてに該当する方)

- 門真市内にお住まいの方
- 物忘れが多くなった高齢者や知的障がい・精神障がいをお持ちの方で、日常生活を営むにおいて判断能力が不十分な方(身体的な理由のみで、入出金や支払等を行うことが出来ない方については対象となりません)
- 近くに身寄りがない方
- 契約時において、本人がサービスの利用を希望し、その意思が確認できる方

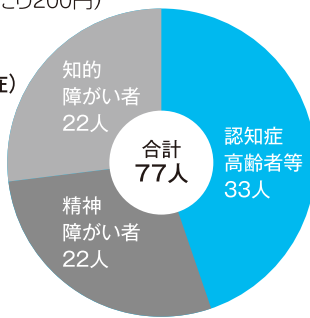
★★サービスの内容★★

福祉サービスの利用援助
福祉サービスに関する情報の提供や、サービスを受けるにあたっての手続きなどを援助します。
日常の金銭管理サービス
医療費や福祉サービスの利用料、家賃や公共料金等の支払いを代行します。また、必要な生活費を定期的にご自宅までお届けします。
通帳・書類等の預かりサービス
保管を希望される重要な書類等を本会が契約する金融機関の貸金庫にて保管します。 例) 預金通帳、年金証書、印鑑など

※サービスのご利用にあたり、所得の状況に応じて年会費およびサービス利用料が必要となります。
 ・年会費(1,000~5,000円)
 ・金銭管理サービス利用料(1回につき0~1,000円)
 ・貸金庫利用料(1ヶ月あたり200円)

■ 契約者数

(平成27年12月末現在)



平成28年度 組織構成会員の加入のお願い

団体の皆さまへ



社会福祉法において、社協は「地域福祉を推進する中心的団体」と位置づけられ、市内の社会福祉事業を経営する方や活動を行う方の参加が定められています。本会では、平成28年1月現在、組織構成会員として71団体の方々が加入されていますが、より二層のご加入をお願いいたします。組織構成会員として加入いただきますと、それぞれの立場を5つの領域にわけ、各領域より評議員を選出し、社協の運営に主体的に関わっていただきます。(年会費は□3,000円です。)

平成27年度社会福祉法人門真市社会福祉協議会 組織構成会員一覧

領域I: 住民代表的な性格のつよいもの	社会福祉法人イースト・ロード福祉会	手話サークル「くすの木」
門真市自治連合会	特別養護老人ホームはるか郷	NPO法人車椅子レクダンス普及会
門真市赤十字奉仕団	社会福祉法人三養福祉会	門真支部
国際ソロプチミスト大阪・門真	社会福祉法人晋栄福祉会	手話グループ ひまわり
一般社団法人守口門真青年会議所	ナーシングホーム智鳥	NPO法人SA門真の会
守口門真商工会議所	社会福祉法人スリーヴィレッジ	かどま子ども家庭サポーターの会
門真市消防団	特別養護老人ホームつくしの里	龍秋会
< 校区福祉委員会 >	< 民間保育園 >	特定非営利活動法人 ナルク門真
脇田校区福祉委員会	社会福祉法人晋栄福祉会 智鳥保育園	朗読ボランティアグループゆりかご
大和田校区福祉委員会	社会福祉法人向日葵福祉会	傾聴ボランティアグループこころの耳会
上野口校区福祉委員会	社会福祉法人小百合苑	< 特定非営利活動法人 >
東校区福祉委員会	社会福祉法人友愛福祉会 おおわだ保育園	特定非営利活動法人 ぶどうの木
四宮校区福祉委員会	社会福祉法人まこと鳴滝会 まこと小路保育園	特定非営利活動法人 ひかり
門真校区福祉委員会	社会福祉法人 めぐみ保育園	特定非営利活動法人 なごみ広場
古川橋校区福祉委員会	社会福祉法人雅福祉会 うちこし保育園	領域III: 当事者団体的性格のつよいもの
五月田校区福祉委員会	< 障害者支援施設・障害者福祉作業所 >	門真市身体障害者福祉会
速見校区福祉委員会	社会福祉法人門真共生福祉会	門真市遺族会
二島校区福祉委員会	ジェイ・エス ステージ	門真市老人クラブ連合会
みらい第1校区福祉委員会	社会福祉法人恵光美会 仲間の家たけのこ	門真市介護者(家族)の会
みらい第2校区福祉委員会	社会福祉法人蓮根会 障セ・ウイタン	門真市母子寡婦福祉会
沖校区福祉委員会	社会福祉法人つばき会 就労継続支援(B型)事業所ホワイトハウス	特定非営利活動法人門真市手をつなぐ育成会
北巢本校区福祉委員会	< ボランティアグループ >	領域IV: 関連分野団体
砂子校区福祉委員会	ポプラの会	門真市人権協会
領域II: 福祉専門機関・団体的性格のつよいもの	みどり会	門真市企業人権推進連絡会
門真市民生委員児童委員協議会	点訳サークル「さつき」	一般社団法人門真市医師会
公益社団法人門真市シルバー人材センター	音訳ボランティア アクセント	一般社団法人門真市歯科医師会
門真地区保護司会	ボランティアグループ若葉会	門真市薬剤師会
< 介護保険事業所 >	大光会	門真市献血推進協議会
社会福祉法人ロータス福祉会	門真市筆記通訳グループ「たんぽぽ」	(順不同) 平成28年1月現在
特別養護老人ホーム門真荘		



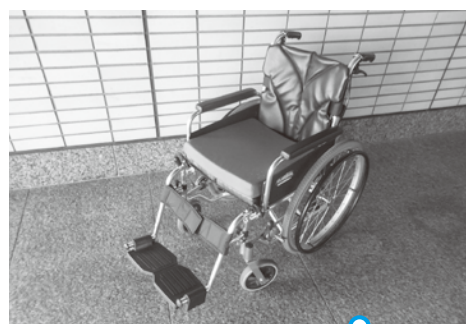
本会では各種収集ボランティアへの協力を行っております。
本会で行っている 収集ボランティア

誰でも簡単♪
はじめませんか? 収集ボランティア

社協で貸出しをしている 車いすをたどってみたら...

本会の車いすは、市民のみならず、企業・団体の方から、「地域福祉の向上に役立ててほしい」という想いで寄贈をいただいております。

門真市民・団体の方からのご寄付



寄付をいただいた車いすは、たくさんの市民に役立っています!

使用していない車いすを、地域で必要としている方のために役立てませんか? 寄付をしていただける車いすがありましたら、本会までご連絡ください。

本会では、車いすの貸出しを行っています。通院や散歩に不便を感じている方、また病気やケガなど一時的に歩行が困難になった方などに対して、3ヶ月間を限度として、無料で車いすの貸出しを

車いすを短期間無料でレンタルできます!

本会では、車いすの貸出しを行っています。申請者か利用する方が門真市内在住の方に限りです。貸出し窓口は、本会と南都市民センターの2か所がございます。貸出しを希望される方は印鑑をご持参の上、各窓口までお越しください。詳しくは本会までお問い合わせください。

子ども用の車いすもあります。



- 使用済みプリペイドカード**
送り先: 公益財団法人 緑の地球衛基金
活用内容: 中国とタンザニアでの植林活動
- エコキャップ**
送り先: 一般社団法人 イーコトキャップ
活用内容: 発展途上国の子どもたちへフックンの提供
- 使用済みインクカートリッジ**
送り先: 社会福祉法人 あしたの会センター・リンド
活用内容: 作業所の新たな仕事づくりと資源の有効活用
- 使用済みプルトップ**
送り先: NPO法人 門真プルトップ推進協会
活用内容: 公益社団法人 日本キリスト教海外医療協力会
活用内容: アジア・アフリカへの保健医療従事者派遣
- 使用済みインクカートリッジ**
送り先: 社会福祉法人 あしたの会センター・リンド
活用内容: 作業所の新たな仕事づくりと資源の有効活用
- 書き損じはがき**
送り先: 財団法人 日本社会福祉弘済会
活用内容: 日本で使用されなくなった車いすの修理・再生と、それらのアジアの子どもたちへの寄付
- 使用済みインクカートリッジ**
送り先: 社会福祉法人 あしたの会センター・リンド
活用内容: 作業所の新たな仕事づくりと資源の有効活用

現在もたくさんの市民の方に協力いただいております。ありがとうございます。

小地域ネットワーク活動

あなたのまち(校区)のいま

市内15の概ね小学校区ごとに組織された校区福祉委員会は、地域のみなさんが安心して暮らしやすいまちを目指し、各校区で様々な活動を行っています。
あなたも参加をしてみませんか。詳しくは本会までお問い合わせください。

◆東校区福祉委員会



活動場所はココ!!

高齢者ふれあいセンター
(※利用者登録が必要)

工作の様子

◆門真校区福祉委員会



活動場所はココ!!

門真小学校校庭
(※写真の会場は元町自治会館です。)

ふれあい食事会の様子

◆古川橋校区福祉委員会



活動場所はココ!!

宮野町自治会館 / 常称寺町公会堂
古川橋小学校校庭 / 御堂北自治会館

ひとり暮らしのお年寄りのつどいの様子

◆四宮校区福祉委員会



活動場所はココ!!

岸和田南住宅自治会館 / 宮前町自治会館 / 巢本・北巢本町自治会館または済堂集会場 / 上馬伏自治会館

チューブ体操の様子

福祉に関する困りごと “なんでも” ご相談ください!

いきいきネット相談支援センター

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)と呼ばれる生活・福祉の相談員を配置しています。みなさまからの福祉に関する様々な相談をお聞きし、必要に応じて地域の関係機関と連携を図りながら解決に向けたお手伝いをしています。



例えば...

- ・近隣で気になることがある
- ・生活費に困っている
- ・家族のことでどこかに相談したい
- ・ひきこもりをどうにかしたい

どこに相談したらいいのかわからない、そんな時はまずご相談ください

相談時間 平日の午前9時から午後5時30分まで

場所 門真市保健福祉センター1階 門真市社会福祉協議会
※必要に応じてご自宅やサロン活動に訪問し、相談をお受けする場合もあります。

地域の活動をクローズアップ

自治会に寄贈の車いすで防災訓練に参加

NPO法人門真ブルトップ推進協会が、沖校区自治連合会内の自治会に2台の車いすを寄贈されました。車いすの原資は、地域のみなさんから集められたブルトップアルミ缶等のフタ。11月に開催された沖校区の防災訓練では、地域の方が車いすで避難場所までの避難経路の安全確認をしながら参加されました。災害時の要援護者の支援の大切さが注目をされています。災害から地域の全ての住民の方を守るためには、住民のみなさんの日常的な意識が大切です。実際に車いすに乗って参加された方からは、「車いすで移動してみても初めて歩道の傾斜に気が付いた」「介助者や声をかけてくれる地域住民の大切さをあらためて感じた」などの声が寄せられました。



▲車いすでの避難経路の確認

親子で介護サーキット

参加者募集

(門真市堂山町25-20)

- 参加対象 北河内地域に居住する小学校4～6年生の児童とその保護者
- 参加費 無料
- 定員 30名(申込順)
- 申込受付 2月1日～12日に電話にて 電話06-6902-6453 ※平日午前9時～午後5時30分まで
- 日時 2月21日(日)午後1時～3時(受付開始12時30分)
- 場所 特別養護老人ホーム門真荘

「口實で頑張った」表彰をいただきました!

平成27年11月26日、大阪国際交流センターにて、平成27年度大阪府社会福祉大会が行われました。今年度は、個人2名・3団体が表彰されました。

ボランティア功労者 厚生労働大臣表彰

■大光会

活動内容

植樹による地域の環境改善や、学校での環境学習に取り組んでいます。

大阪府社会福祉ボランティアアワード表彰

■手話グループ「ひまわり」

活動内容

手話教室や、聴覚障がい者との交流会を通して、手話の啓発と普及に取り組んでいます。

大阪府社会福祉協議会 会長表彰(役員功労)

■松下 憲 様
■服部 勝 様

